

Koriyama West Weekly Report

第 8 回例会 | No. 2827

2025年
9月17日(水)

- 会長/鈴木 淳弥
- 幹事/高橋 晋也
- クラブ広報委員長/森尾 和衛
- 会報・雑誌小委員長/濱尾 博文
- 会報・雑誌小委員会副委員長/石橋 理
- 事務局/〒963-8001 郡山市大町1-2-17 大ビル1階 ☎024-923-0847
- 例会日/水曜日12:30~13:30
- 例会場/記憶の森 郡山市山崎305-10

家族例会「月見の宴～雅楽鑑賞」開成山大神宮 参集殿

＜鈴木淳弥会長挨拶＞

今年度が始まって、早くも3か月が過ぎようとしています。本日は、今年度最初の家族例会です。今夜は月が見えるかもしれません、調べたところ、まだ満月には2か月ほど早いようです。雅楽と美味しい料理を楽しみながら、ゆったりとした時間を過ごしたいと思います。



雅楽は、私も神社で耳にしたことがある程度ですが、厳かな儀式の中で神様に音楽を奉納し、祈りを捧げるためのものだといわれています。現在でも伊勢神宮では、年間に約1500回もの雅楽の演奏が行われているそうです。開成山大神宮さんも、伊勢神宮唯一の直系として関わる神社と伺っております。東北のお伊勢様でこの雅楽を聴けることは、非常に贅沢であり、決して当たり前ではないと感じます。

＜奏者の皆さまの紹介＞

宮本孝 親睦活動小委員長

本日演奏していただくのは、福島県雅楽会という団体でございます。基本的に、神職関係者が多くを占めておりますが、神職関係者以外の方々も参加されております。



県内各地から集まっていますため、遠方からもお越しいただいております。あまりお待たせするわけには参りませんので、早速演奏を始めさせていただきます。

それでは、福島県雅楽会の皆様、ご準備をお願いいたします。

＜福島県雅楽会の皆さま＞



雅楽（ががく）とは、古代に中国や朝鮮半島から伝来した音楽や舞が、日本古来の歌舞と融合し、平安時代中期に成立した日本の伝統芸能です。楽器のみの演奏である「管絃」、音楽と舞を合わせた「舞楽」、伴奏を伴う歌唱である「歌謡」の三つの形態があり、宮中儀式や神社で演奏され、指揮者がいない独特的な合奏が特徴で、世界最古の大規模な合奏形態の一つとされています。

＜楽器の種類＞



篠篥 (ひちりき)



笙 (しょう)



龍笛 (りゅうてき)



鉦鼓 (しょうこ)



楽太鼓 (がくだいこ)



鞨鼓 (かっこ)

<管絃 (かんげん) 楽器のみの演奏 >



<舞楽 (ぶがく)>



<乾杯の挨拶>

皆様、こんばんは。本日は、葉月が過ぎ、このような時期に雅楽の会にご参加いただき、ありがとうございます。

本日は珍しい舞を拝見できまして、出席された皆様は、一生の思い出となる、大変貴重な体験をされたことと思います。このような舞は、なかなか拝見する機会のないものです。ありがとうございます。企画された宮本様、ありがとうございました。さて、皆様と共に楽しい時間を過ごせますよう、大きな声で乾杯いたしました存じます。ご唱和のほど、よろしくお願い申し上げます。乾杯！



月見の宴 お弁当



左下から

丹生会員・今泉（雄）会員・蜂谷会員
伊東会員・遠藤夫人・遠藤会員・森尾会員
宮本会員



左下から

満井会員・柳沼会員・濱尾夫人・濱尾会員
石田会員・石田夫人



左下から

金田子息・金田夫人・橋本会員・七海会員
高橋会員・高橋夫人・淳弥会長・金田会員



左下から

阿部会員・阿部夫君・宮本夫人
鈴木（功）会員・佐藤会員・佐藤夫人
関根会員・鈴木（茂）会員



素敵な笑顔の女性陣

金田夫人・石田夫人・高橋夫人



満井会員・柳沼会員のツーショット！



何やら作戦会議中？（笑）の高橋会員
蜂谷会員・森尾会員・淳弥会長



<閉会の挨拶>

お月見、お団子といった昔は、そういった慣習がございました。

本日も、未だ秋の気配は感じられず、暑い日が続いております。

いつになれば秋になるのかと、皆様思っていらっしゃるかもしれません。しかしながら、未だ秋本番とはなっておりません。

皆様、どうぞお元気で、この会を盛り上げていきましょう。

それでは、一本締めを行います。



会員数／41名 出席者数／41名

【他クラブ出席】

<出席報告> 欠席者数／0名 出席率／100.00%

・9/6 (土) 地区公共イメージ向上セミナー／森尾和衛 濱尾博文

前回出席率／70.73%

・9/13 (土) 国際奉仕、ロータリー財団委員会合同セミナー／阿部治江